

鏡川流域パートナーシップだより No.42 R5.3.17



鏡川流域
パートナーシップ
KAGAMIYAMA LOCAL AREA PARTNERSHIP

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

鏡川流域の魅力を日曜市で発信！受講生がプロジェクトを立ち上げました。



鏡川流域内関係人口講座受講生の小栗彩加さんが「土佐山ジンジャーエール日曜市出店プロジェクト」を立ち上げ、活動しています！このプロジェクトは、鏡川上流域で商品開発を行う夢産地とさやま開発公社の課題である人手不足を解消し、日曜市の出店に向けてお手伝いをしたいという小栗さんの思いから発足しました。小栗さんは「ぼっちり」でプロジェクトメンバーを募り、活動に共感した受講生など、プロジェクトに参加した多くの人たちと協力し、出店に向けて準備を進めてきました。ついに3月12日(日)に、鏡川流域関係人口創出事業のPRの一環として日曜市に出店し、商品販売を行いました！

出店向け、小栗さんは、日曜市出店について夢産地とさやま開発公社の大崎裕一理事にヒアリングをすべく、公社を訪問するメンバーを「ぼっちり」の体験チケットで募集しました。参加を希望した受講生と一緒にヒアリングを実施し、課題の共有やアイデアの提案を行うなど、しっかりと準備を進めてきました！



ジンジャーエールの試飲を用意したり、お客さんに声をかけて商品のPRをしたりと、これまで受講生の皆さんが「ぼっちり」の体験や講座を通じて感じた鏡川流域の魅力を積極的に伝えてくれていました。



流域外講座受講生の制作物を店頭で配置！「青山ファーマーズマーケット(東京)」で鏡川流域の商品を販売した際の動画と、鏡川の魅力を紹介する「こじゃんと鏡川マップ」です。首都圏から鏡川流域に関する受講生の取組が日曜市でも活かされました！



ふじ69 +100
土佐山ジンジャーエール日曜市復活PJで日曜市のブースに来てくれたら100ぼっちりを体験しました

まなびマニア おくおく +100
土佐山ジンジャーエール日曜市復活PJで日曜市のブースに来てくれたら100ぼっちりを体験しました

むうらん +100
土佐山ジンジャーエール日曜市復活PJで日曜市のブースに来てくれたら100ぼっちりを体験しました



「ブースに来てくれたら100ぼっちり」の体験を多くの人々が利用しており、**関係人口の動きが見える化**されました！

高知初心者 E子口 2023/03
現地に行きませんが初出店応援しています！
200ぼっちり贈りました

「土佐山ジンジャーエール日曜市出店プロジェクト」のメンバーである川田玄一さんは、首都圏に住んでいながらも、当日に日曜市を訪れ、現地で商品販売を行っていました。また、現地に來ることができないメンバーは、「ぼっちり」アプリを活用して応援メッセージを送るなど、それぞれの関わり方でプロジェクトを盛り上げました！「土佐山ジンジャーエール日曜市出店プロジェクト」と「ぼっちり広報部」を兼任している小椋将史さんもブースに足を運び、受講生メンバーと一緒に商品をPRしました！

多様な立場の人が鏡川流域に多様な形で関わり、活動しているこのプロジェクトは、日曜市への継続的な出店を目指して活動していく予定です！「ぼっちり」でも活動を応援できるので、アプリをチェックしてみてください！



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone

Android